令和６年　府中市立保育所自己評価チェックシート実施結果

府中市立東保育所

【参考】公立保育所平均値

	自己評価項目	はい	いいえ	特記事項	はい	いいえ
1	人権尊重	100%	0%	子どもたちや保護者の気持ちに寄り添うことを大切にしている。また、子どもたち全員がありのままの姿を認められる権利をもっていることを常に意識して保育にあたっている。	99.9%	0.1%
2	説明責任	100%	0%	一人ひとりの保護者との対話、会話を大切に、コミュニケーションを取りながらわかりやすく、丁寧に対応するように心掛けている。	99.1%	0.9%
3	情報保護	100%	0%	個人情報、プライバシー保護に関することについては、書類のみでなく会話も重要な情報ということを、研修を受けることで改めて意識するとともに、日々取り扱いには細心の注意を払っている。	99.7%	0.3%
4	苦情解決	100%	0%	保護者の方から頂いた意見などについては、思いを伝えてくださったことに感謝するとともに、真摯に受け止め、職場全体で共有し、迅速な解決に努めている。	98.6%	1.4%
5	保育内容	99.7%	0.3%	子どもの主体性という視点を常に考慮し、個々の発達に合わせた無理のない形の保育を行っている。子どもたちが夢中で遊べる環境設定など、様々な角度から保育環境の整備をさらに職員間で考えていく。	99.1%	0.9%
6	小学校との連携	100%	0%	子どもたちが、学校のイメージを持てるよう、学校見学、展覧会などに積極的に参加するようにしている。今後、子どもたちや保護者が安心して就学を迎えられるよう、小学校との情報共有、連携をより図っていきたい。	97.9%	2.1%
7	健康支援	100%	0%	職員間で連携を密にし、子どもたちの健康状態の把握に努めている。また、感染症発症時等は速やかに保護者に周知するとともに、所内消毒などを徹底するようにしている。	99.4%	0.6%
8	食育の推進	99.1%	0.9%	食育活動を通じて、子どもたちが食への興味関心が持てるようにしている。その日の食材や味などを子どもたちと共有しながら引き続き、食事が楽しい時間になるようにしていきたい。	99.7%	0.3%
9	環境・衛生管理並びに安全管理	100%	0%	毎月の安全チェックリストやマニュアルに沿って、保育所内外の危険箇所の点検を行い、細かい気付きを報告し合い、安全管理に努めている。またヒヤリハットを共有することで職員間の安全に対する意識向上を図っている。また、緊急時に即対応できるよう、職場内研修を行い、危機管理に努めている。	99.7%	0.3%
10	災害への備え	100%	0%	毎月、様々なシチュエーションで避難訓練を実施することで、子どもたちだけでなく、職員の再確認の場ともなっている。災害はいつ起きるかわからないということを常に念頭に置き、いざという時に冷静な行動ができるようにしていく。	99.7%	0.3%

自己評価項目		はい	いいえ	特記事項	はい	いいえ
11	子育て支援（保護者への支援）	100%	0%	日々の保護者の方とのコミュニケーションの中で、話しやすい雰囲気づくりを大切にするとともに、丁寧で寄り添った対応をすることを心掛けている。また、懇談会、保育参観、個人面談などでも子どもの成長を共有し、必要に応じて関係機関との連携も図るようにしている。	97.2%	2.8%
12	子育て支援（地域等への支援）	98.6%	1.4%	地域子育て支援センター「はぐ」の講座に保育所職員が参加したり、保育所の行事に地域の親子が参加する機会を設けている。今後、在所児童との積極的な交流の機会が持てるとよい。	97.3%	2.7%
13	要保護児童への対応	100%	0%	基本的にはマニュアルに沿った対応をしている。子どもや家庭の状況を常に把握し、職員間で情報共有、必要に応じて関係機関との連携を図っている。	99.3%	0.7%
14	特色ある教育と保育 （特別な支援を要する子どもへの対応）	100%	0%	保護者の方、関係機関との連携、情報共有を密にしながら、個々の様子に合わせた保育を行っている。また、研修などで得た知識も保育に活かしながら、職員間での状況把握をしっかり行い、皆で対応できるよう心掛けている。	99.5%	0.5%
15	地域の実態に対応した保育事業	98.2%	1.8%	ボランティア、実習生、職場体験などを積極的に受入れることで、子どもたちも様々な人との関わりが持てている。今後、地域の方々との関わりも何らかの形で行っていけるよう、情報収集をしていく。	95.4%	4.6%
16	研修	97.9%	2.1%	研修後の職員間でのより有意義なフィードバック方法を検討し、個人及び保育所全体のスキルアップに繋げていきたい。	98.8%	1.2%

自己評価チェックシートを実施しての振り返り

・研修の項目では、研修参加は個人のスキルアップの目的もありますが、学びを振り返り、それを職員間で共有することで保育所全体の質の向上につながると考えます。職員皆が常に意欲的に学ぶ姿勢を持ち、様々な場面において、子どもにとってという視点で思いを一致させ、チームとしての保育力向上に努めていきたいと思います。

・東保育所では、職員のスローガンとして「ＥＡＳＴ　ＳＭＩＬＥ（イースト　スマイル）みんな笑顔で、また明日！」ということを掲げて、子ども、保護者、職員がいつも笑顔で過ごすことができるようにと思いを馳せ、保育を進めてきました。またその中で「わたしたちの保育所では、子どもたち全員ありのままの姿を認められる権利を持っています」ということに対して職員の思いを一致させ、日々取り組んできました。子どもたちが毎日ドキドキわくわくしながら楽しく笑顔で過ごせるように、また、その姿を見て保護者の方も笑顔で安心して過ごすことができるように、そしてそのことが職員の笑顔にもつながると感じています。一方で、保育の環境整備の面から、子どもの主体性を重んじた保育について、より丁寧に、細やかな配慮をしていき、子どもも保護者も安心・安全な保育所生活を送ることができるよう努めていくことが課題であると考えます。